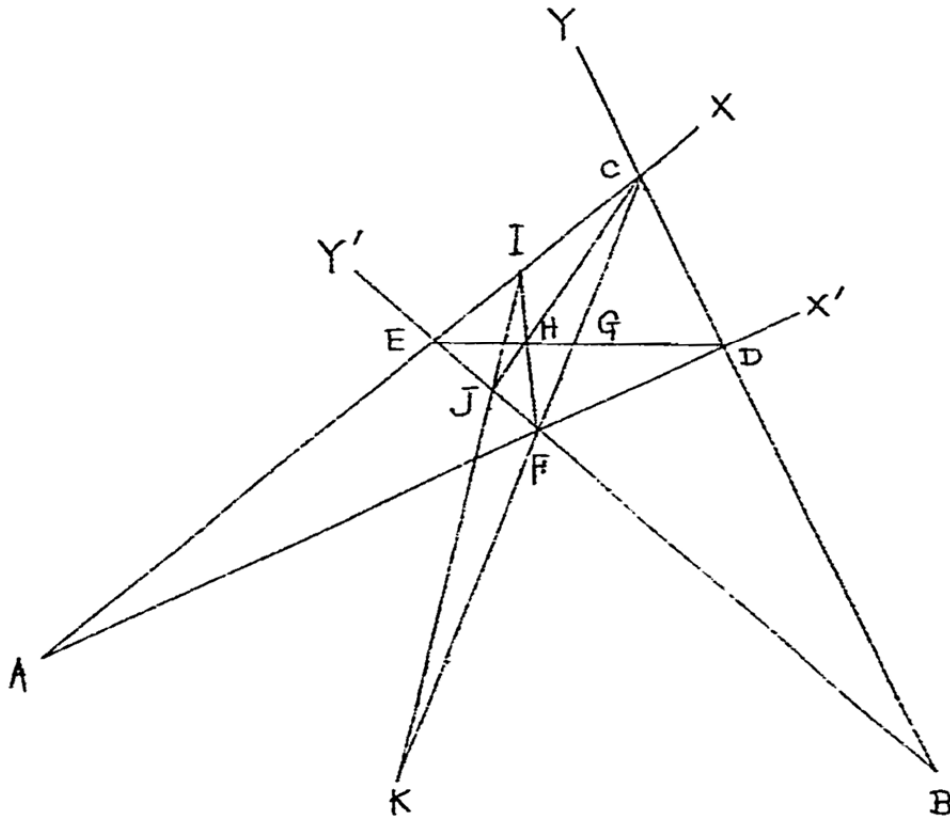


360. 長さ一定(l)ナル定規ニテ二定点
 A, B ヲ通ル直線ヲ引クコト

小林守五郎(熊本)



解. A, B ヲ通ル任意ノ直線 AX, BY ヲ引キソノ交点ヲ C トス。次ニ A ヨリ AX ト十分小ナル角ヲナス直線 AX' ヲ引キ、又 B ヨリ BY ト十分小ナル角ヲナス直線 BY' ヲ引ク。
 AX', BY ノ交点ヲ D 、 BY', AX ノ交点ヲ E 、 AX', BY' ノ交点ヲ F トス。

F ハ $\angle ACB$ 内ニアル点トス、四辺形 $CEFD$ ノ辺並ニ對角線ノ長さハ何レモ l ヨリモ小ナル点ト考ヘテ可ナリ。

C, F ; D, E ヲ結ンデソノ交点ヲ G トス。

Fヨリ $\angle CFE$ 内 = 任意ノ直線 FI ヲ引キ CE, DE トノ交点ヲ夫々 I, H トス. CH (之ハ ℓ ヨリモ小) ヲ延長シテ EF トノ交点ヲ J トス.

IJ (之モ ℓ ヨリハ小) ト CF トヲ延長シテソノ交点ヲ K トス.

然レトキ、完全四辺形 EJHI = ツイテ考フレバ C, G, F, K ハ調和列点ヲナス. 次ニ完全四辺形 EADB = ツイテ考フルニ二辺 AE, BD ハ共ニ C ヲ通り他ノ二辺 AD, BE ハ共ニ F ヲ通り DE ハ G ヲ通ル故ニ AB ハ (C, F - 関スル G ノ調和共轭点ナル) K ヲ通ラザルベカラズ、故ニ K ハ直線 AB 上ニアリ.

扱テ、以上ノ作図ニ於テ AX, BY, BY' ヲ固定シ AX' ヲ AX = 近ヅカシムレバ F ハ BE 上ヲ動き E = 近ヅク (コトキ C, F; D, E ハ常ニ共ニラレタル定規ニテ結ビ得ル) AX' が AX = 重ナルトキハ K ハ A = 重ナル故ニ $\angle XAX'$ ヲ十分ニ小ナラシムレバ AK ヲシテ ℓ ヨリモ小ナラシムルコトヲ得. 従ツテ A, K ヲ共ニラレタル定規ニテ結ブコトヲ得.

之レヲ延長スレバ A, B ヲ通ル直線ヲ得ベシ.